

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達センターちよだ（保育所等訪問支援事業）		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日		～ 2025年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2025年3月21日		～ 2025年3月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2025年3月1日		～ 2025年3月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の支援だけでなく、毎週火曜日（年少児・年中児）隔週土曜日（年長児）を対象に児童発達支援事業での集団療育と保育所等訪問支援事業を合わせて実施することで、子どもの理解を深めて、集団でも個人でも双方で対応できるように支援をしている。	保育所等訪問支援事業の職員も児童発達支援のグループに参加して、複数の職員が一人の子どもの理解や障害特性を理解していきます。	職員間の連携や技術向上を図るために、会議の設定や積極的に子どもと関わったり、家庭訪問の検討も行っています。
2	保育・療育・OTと経験年数の多い職員が対応をしています。	支援員同士で積極的にケース検討を実施しながら、多職種で子ども理解を広げていきます。	定期的な職員会議の時間を確保し、複数での子ども理解をより深めていきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	勤務時間が短い職員もいるため、情報共有を密に行えないこと。	勤務時間以外に連絡があった際でも対応できるように、その都度1ケースずつ丁寧に引継ぎや情報共有をノート等で視覚的にわかるようにします。	情報漏れがないように、小さなことも児童発達支援管理責任者に報告し、文書でしっかりと記録していきます。
2			
3			

## 公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 発達センターちよだ（保育所等訪問支援事業）

公表日 2025年3月27日

利用児童

数 12家庭

回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	80%	20%				随時訪問支援の際に必要な物があれば、その子に合わせて検討を進めています。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	100%						
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100						
適切な 支援の 提供	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	80%	20%				支援が必要と判断した際に、保護者と訪問園と双方に確認ができ次第、支援を開始していきます。	
	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	80%	20%				複数で1ケースを対応できるように丁寧に引継ぎ等を実施していきます。	
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	80%	20%				訪問支援の担当者会議を行いながら、支援プログラム、保護者との懇談も含めて職員間で連携をしています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	100						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100						
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100						
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	100						
	保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100					
		13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100					
		14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	80			20		発達センターちよだと一緒に保護者プログラムについて立案していきます。
15		必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	100						
16		定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100						
17		事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100						
18		こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100						
19		こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100						
20		事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	100						
非常 時 等 の 対 応	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して共有がなされていると思いますか。	100						
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	80			20			
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	100						
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100						

満足度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100				
	28	事業所の支援に満足していますか。	80		20	今回も佐光先生の保育所訪問がとても素晴らしく、おかげさまで保育園の先生と、どのように子供に対応していくかなど十分に話し合うキッカケにもなりましたし、解決に繋がることも多かったです。今年度もありがとうございました！！	引き続き訪問園、保護者と双方に満足していただけよう支援を実施していきます。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				2025年3月27日	
発達センターちよだ（保育所等訪問支援事業）		利用児童数				10家庭 回収数 3カ園	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	66.6	33.4		とても良いと思い取り入れさせてもらったものもたくさんありましたが、中には、その子に対しては、いい反応であってもクラスを見ながらは難しいかなと思うものもありました。療育としての助言と園生活（集団）で実際にできるかどうか、違ってくるのかなと感じました。その時々の子どもたちの姿を見ていただいた上での助言は的確で分かりやすい物でした。	月に1回支援員と関係する職員にて、会議を実施してきました。その中で、改めて一人ひとりの支援や終了時期について検討を行ってきました。引き続きよりよい支援が実施できるように支援していきます。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100			一人一人に合わせた助言をいつもありがとうございます。	引き続き知識・技術向上を図ります。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100			成長をしていく子どもたちに合わせ、その時々にあった助言をいただきました。	引き続き知識・技術向上を図ります。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	66.6	33.4		普段の保育の中でも教えていただいたことを意識して関わることができました。	訪問園の担当職員の方と密に連絡を取りながら、連携を図っていきます。		
5 事業所からの支援に満足していますか。	100			大変満足しております。			
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応			
訪問に来てくださったお二人には、とても感謝しています。今ではたくさんの助言やお話を聞かせてくださりありがとうございました。園での生活の今後について保護者の方と話した内容などは園にも教えていただけると食い違いが起きなかったかなと思うところもあります。支援員だけでなく、ご家庭とともに、子どもたちの課題、成長について共有することができ、とてもありがたく思っております。共に子どもたちを支えていくことができました。お力添えいただき感謝いたします。今後もご縁がありました際に				アンケートの収集の面では、どのような配布と収集方法がいいのかを改めて検討していきたいと思えます。保育所等訪問支援事業は児童発達支援事業（集団療育）も含めてセットで運営することによって、子どもの理解も深めていながら、訪問園にしっかりと子どもの理解を深かめて、実施していきます。また、必ず保護者の方と懇談し、家族との連携を深めます。また、懇談内容についても、保護者の方を通して、訪問園と共通認識にしていきます。			

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名		公表日				
発達センターちよだ（保育所等訪問支援事業）		2025年3月27日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
体制 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		訪問園と共に必要な物品がある場合は用意をしていきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		1ケースを複数の職員で対応をしています。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		今年度より第3者評価を実施しています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			
適切 な支 援の 提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			丁寧に実施していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			丁寧に実施していきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			丁寧に実施していきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			丁寧に実施していきます。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメントツールは使っていません。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			丁寧に実施していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			今年度より月1回保育所等訪問支援に関わる職員と児童発達支援の職員とで連携会議を実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			丁寧に実施していきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			丁寧に実施していきます。
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			丁寧に実施していきます。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			丁寧に実施していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			丁寧に実施していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			丁寧に実施していきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			丁寧に実施していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			丁寧に実施していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			丁寧に実施していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			丁寧に実施していきます。
26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	○		丁寧に実施していきます。	
27	運営規程、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか。	○			丁寧に実施していきます。	
28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			丁寧に実施していきます。	

保護者等への説明等	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		丁寧を実施していきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		丁寧を実施していきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		丁寧を実施していきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	必要かどうかの可否は保護者と連携を図っていきます。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		丁寧を実施していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		丁寧を実施していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		丁寧を実施していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		丁寧を実施していきます。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		丁寧を実施していきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		丁寧を実施していきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		丁寧を実施していきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		丁寧を実施していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		丁寧を実施していきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		丁寧を実施していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		丁寧を実施していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		丁寧を実施していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		丁寧を実施していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		丁寧を実施していきます。